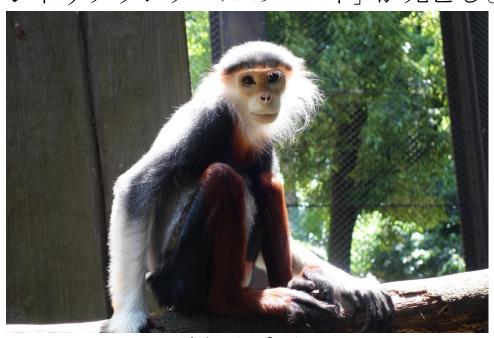
よこはま動物園で飼育していた アカアシドゥクラングールの「コイ」が死亡しました



元気なころの「コイ」

よこはま動物園で飼育していたアカアシドゥクラングールの「コイ」が死亡しましたので、お知らせします。

○アカアシドゥクラングール「コイ」

- (1)性 別 オス
- (2) 出 生 日 平成7年11月6日(25歳6か月)
- (3) 死亡日時 令和3年5月28日(金)午前8時頃死亡確認
- (4)死 因 加齢に伴う衰弱
- (5)経 過 ここのところ少しずつ体重の低下がみられはじめていたものの、食欲はあり元気 に過ごしていましたが、5月26日より食欲がなくなり、5月28日に死亡を確認 しました。

● コイのプロフィール

よこはま動物園ズーラシアの開園に合わせ、平成10年8月にタイ王国のドゥシット動物園よりオスの「ラー」と共に2歳で来園しました。平成25年にパートナーのメスが来園し、その後これまでに5頭の父親となりました。やんちゃな子どもたちに怒ることの少ない、温和な性格でした。高齢になってからも、家族に囲まれ穏やかに過ごしていました。





指定管理者:(公財)横浜市緑の協会

お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

【参考資料】

■アカアシドゥクラングールについて

和名	アカアシドゥクラングール
英 名	Red-shanked Douc Langur
学 名	Pygathrix nemaeus
分 類	霊長目 オナガザル科
分 布	ベトナム、ラオス、カンボジア
生態	熱帯雨林およびモンスーン林に 10 頭程の群れで生活しています。
	リーフイーター(葉喰いザル)の仲間で、木の葉や果物などを主食と
	しています。以前は、南方に分布している脚の黒いクロアシドゥク
	ラングールや灰色のハイイロドゥクラングールとともに亜種とさ
	れていましたが、現在では独立した種となりました。ベトナム戦争
	の時に、米軍によって散布された枯葉剤によって生息地の大半を失
	って数が激減したと言われており、生存が極めて危険な状態にあり
	ます。
ワシントン条約	附属書 I: 絶滅のおそれのある種で取引による影響を受けている又は受けるおそ
(CITES)	れのあるもの
国際自然保護連合	
(IUCN)	絶滅危惧種 (EN): 近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
レッドリスト	
当園飼育頭数	11 頭
	※令和3年6月4日現在 ※今回死亡した個体は含まず
国内飼育園館	よこはま動物園ズーラシアのみ

■よこはま動物園ズーラシアについて

◆入 園 料:大人800円、中人・高校生300円、小・中学生200円、小学生未満無料

毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)

よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18歳以上2,000円

◆開園時間:9:30~16:30 (入園は16:00まで)

◆休 園 日:毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) 12/29~1/1 ※臨時開園あり

◆交 通:相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から

「よこはま動物園」行きバスで約15分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで

約1時間

◆U R L: http://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/

◆住 所:横浜市旭区上白根町 1175-1

◆問合せ先:045-959-1000

※よこはま動物園ズーラシアでは、ご来園の皆様へ下記の点について、お願いしております。

- ・土日祝日の入園には、整理券の事前予約が必要となります。
- ・1日の入園者数を8千人程度に制限します。
- ・発熱や咳等の症状のある方はご来園をお控えください。

その他詳細はホームページをご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、皆様のご理解とご協力をお願いします。